

## 窓口支援事例 【広島県 知財総合支援窓口】

### 企業情報

株式会社島ごころ			
所在地	広島県尾道市瀬戸田町		
ホームページ URL	http://www.patisserie-okumoto.com/docs/index.html		
設立年	2008年	業種	菓子製造業
従業員数	50人	資本金	100万円

### 企業概要

国産レモン生産日本一の瀬戸田で 2008 年個人事業主として創業。瀬戸田を元気にするためにスタートした檸檬菓子工房で作るレモンケーキが大ヒットし、2012 年株式会社パティスリーオクモトを設立。2016 年社名を(株)島ごころに変更。レモン菓子の他、ジャム等を販売しています。

レモン菓子の他、ジャム、生菓子等を販売しています。

◆2011 年、第 51 回全国推奨観光土産品審査会にて『日本観光協会会長賞』◆平成 23 年度 優良ふるさと食品中央コンクール 農林水産省食料産業局長賞 受賞◆フード・アクション・ニッポンアワード 2013 審査員特別賞受賞◆平成 26 年度ひろしまグッドデザイン賞受賞

「瀬戸田レモンを活用した洋菓子開発と特色あるお店づくり」をテーマに広島県経営革新計画に承認され、「瀬戸田レモンを活用した新商品の開発と販路開拓」をテーマに広島県過疎地域小規模企業等活動支援モデル事業に採択されました。



### 自社の強み

瀬戸田をレモンで元気にしたいという思いから、瀬戸田を愛する農家で採れたレモンをたっぷり使用し、瀬戸田にこだわった商品を販売しています。「瀬戸田の価値ある産物を磨きに磨き、光輝く宝物として全国の皆様に提供し続けること」がモットーです。



### 一押し商品

瀬戸田で採れたレモンがいっぱい入ったレモンケーキ「島ごころ」が一押し商品です。特徴となっているレモンの香りの秘密は、生地に練りこむ特製のレモンジャムです。レモンジャムはレモンの香り成分・リモネンは含まれている果皮のみを使用して、香り成分を逃がさないための重要な工程が丁寧に果皮を切り取ることで、手作業でしかできない手間を重ねることで、レモンの香りと旨みを最大限に引き出したレモンケーキが生まれました。



### 知財総合支援窓口活用のポイント

#### 窓口活用のきっかけ

同社は、自社で商標登録出願したいとのことで、商工会議所にて制度や出願手続きについて支援を受けられ、商標出願されました。

#### 最初の相談概要

しかし、同社が既に自社で販売しているレモンケーキの名称をそのまま商標出願をしたところ、他社の類似商標が登録されていて、拒絶査定となりました。その拒絶査定に対してどのような対応を取ればいいのかということで、相談にいられました。

このときには、当事業の専門家派遣制度を紹介し、専門家から「現在使っている商標は商標侵害となる可能性が高い為、名称を変更して商標登録することが望ましい」とのアドバイスを受けられました。

#### その後の相談概要

同社は、商標登録ができたことで、安心して商品の販売が行えるようになりました。また、菓子という商品の特性から、創作菓子には独創的なネーミングを付けたブランド戦略が重要であることに気づきました。

そのためには、自社でも出願できるようにしたいとのことから、出願手続き環境を整える支援を行い、自社でインターネット出願ができるようになり、既に、20件の商標登録を実現しました。

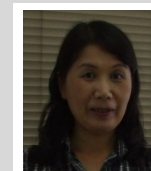
#### 窓口を活用して変わったところ

商標登録することで安心して商品の販売が行えるようになりました。商標登録した、「島ごころ」レモンケーキの累計販売個数は 2013 年 12 月末で 160 万個を超えました。フードアクションニッポン審査員特別賞等様々な賞を受賞し、メディアでも広く取り上げられています。販路も拡大し、広島の新銘菓として好調な売れ行きを続けています。

#### これから窓口を活用する企業へのメッセージ

商品を販売したり事業を開始するにあたり「知財」は大きな意味を持つと思います。知財総合支援窓口は無料相談なので気軽に相談出来る窓口です。問題になってからの相談より早めの相談をお勧めいたします。

#### 窓口担当者から一言 (氏名：森本 理子)



何でも前向きに取り組まれている企業さんでインターネット出願もすぐにマスターされました。瀬戸田を大事にしたいという思いが「島ごころ」というネーミングにぴったりマッチした商品だと思います。今後も新商品を開発されると思いますので当窓口で引き続き支援出来たらと考えています。

## 窓口支援事例 【広島県 知財総合支援窓口】

### 企業情報

株式会社島ごころ			
所在地	広島県尾道市瀬戸田町		
ホームページ URL	http://www.patisserie-okumoto.com/docs/index.html		
設立年	2008年	業種	菓子製造業
従業員数	50人	資本金	100万円

### 企業概要

国産レモン生産日本一の瀬戸田で 2008 年個人事業主として創業。瀬戸田を元気にするためにスタートした檸檬菓子工房で作るレモンケーキが大ヒットし、2012 年株式会社パティスリーオクモトを設立。2016 年社名を(株)島ごころに変更。レモン菓子の他、ジャム等を販売しています。

レモン菓子の他、ジャム、生菓子等を販売しています。

◆2011 年、第 51 回全国推奨観光土産品審査会にて『日本観光協会会長賞』◆平成 23 年度 優良ふるさと食品中央コンクール 農林水産省食料産業局長賞 受賞◆フード・アクション・ニッポンアワード 2013 審査員特別賞受賞◆平成 26 年度ひろしまグッドデザイン賞受賞

「瀬戸田レモンを活用した洋菓子開発と特色あるお店づくり」をテーマに広島県経営革新計画に承認され、「瀬戸田レモンを活用した新商品の開発と販路開拓」をテーマに広島県過疎地域小規模企業等活動支援モデル事業に採択されました。



### 自社の強み

瀬戸田をレモンで元気にしたいという思いから、瀬戸田を愛する農家で採れたレモンをたっぷり使用し、瀬戸田にこだわった商品を販売しています。「瀬戸田の価値ある産物を磨きに磨き、光輝く宝物として全国の皆様に提供し続けること」がモットーです。



### 一押し商品

瀬戸田で採れたレモンがいっぱい入ったレモンケーキ「島ごころ」が一押し商品です。機械では表現出来ない「歯ごたえ」「食感」「香り」を大切に、職人が一つ一つ丁寧に手作りしています。その時々旬のレモンの味・状態をシェフが把握しながらまごころ込めて一番美味しい「島ごころ」に仕上げられています。



### 知財総合支援窓口活用のポイント

#### 窓口活用のきっかけ

同社は、自社で商標登録出願したいとのことで、商工会議所にて制度や出願手続きについて支援を受けられ、商標出願されました。

#### 最初の相談概要

しかし、同社が既に自社で販売しているレモンケーキの名称をそのまま商標出願をしたところ、他社の類似商標が登録されていて、拒絶査定となりました。その拒絶査定に対してどのような対応を取ればいいのかということで、相談にいられました。

このときには、当事業の専門家派遣制度を紹介し、専門家から「現在使っている商標は商標侵害となる可能性が高い為、名称を変更して商標登録することが望ましい」とのアドバイスを受けられました。

#### その後の相談概要

同社は、商標登録ができたことで、安心して商品の販売が行えるようになりました。また、菓子という商品の特性から、創作菓子には独創的なネーミングを付けたブランド戦略が重要であることに気づきました。

そのためには、自社でも出願できるようにしたいとのことから、出願手続き環境を整える支援を行い、自社でインターネット出願ができるようになり、既に、8 件の商標登録を実現しました。

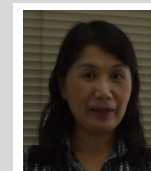
#### 窓口を活用して変わったところ

商標登録することで安心して商品の販売が行えるようになりました。商標登録した、「島ごころ」レモンケーキの累計販売個数は 2013 年 12 月末で 160 万個を超えました。フードアクションニッポン審査員特別賞等様々な賞を受賞し、メディアでも広く取り上げられています。販路も拡大し、広島の新銘菓として好調な売れ行きを続けています。

#### これから窓口を活用する企業へのメッセージ

商品を販売したり事業を開始するにあたり「知財」は大きな意味を持つと思います。知財総合支援窓口は無料相談なので気軽に相談出来る窓口です。問題になってからの相談より早めの相談をお勧めいたします。

#### 窓口担当者から一言 (氏名：森本 理子)



何でも前向きに取り組まれている企業さんでインターネット出願もすぐにマスターされました。瀬戸田を大事にしたいという思いが「島ごころ」というネーミングにぴったりマッチした商品だと思います。今後も新商品を開発されると思いますので当窓口で引き続き支援出来たらと考えています。

企業情報

株式会社島ごころ			
所在地	広島県尾道市瀬戸田町		
ホームページ URL	http://www.patisserie-okumoto.com/docs/index.html		
設立年	2008年	業種	菓子製造業
従業員数	40人	資本金	100万円

企業概要

国産レモン生産日本一の瀬戸田で 2008 年個人事業主として創業。瀬戸田を元気にするためにスタートした檸檬菓子工房で作るレモンケーキが大ヒットし、2012 年株式会社パティスリーオクモトを設立。2016 年社名を(株)島ごころに変更。レモン菓子の他、ジャム等を販売しています。



レモン菓子の他、ジャム、生菓子等を販売しています。

◆2011 年、第 51 回全国推奨観光土産品審査会にて『日本観光協会会長賞』◆平成 23 年度 優良ふるさと食品中央コンクール 農林水産省食料産業局長賞 受賞◆フード・アクション・ニッポンアワード 2013 審査員特別賞受賞◆平成 26 年度ひろしまグッドデザイン賞受賞

「瀬戸田レモンを活用した洋菓子開発と特色あるお店づくり」をテーマに広島県経営革新計画に承認され、「瀬戸田レモンを活用した新商品の開発と販路開拓」をテーマに広島県過疎地域小規模企業等活動支援モデル事業に採択されました。

自社の強み

瀬戸田をレモンで元気にしたいという思いから、瀬戸田を愛する農家で採れたレモンをたっぷり使用し、瀬戸田にこだわった商品を販売しています。「瀬戸田の価値ある産物を磨きに磨き、光輝く宝物として全国の皆様に提供し続けること」がモットーです。



一押し商品

瀬戸田で採れたレモンがいっぱい入ったレモンケーキ「島ごころ」が一押し商品です。機械では表現出来ない「歯ごたえ」「食感」「香り」を大切に、職人が一つ一つ丁寧に手作りしています。その時々旬の旬レモンの味・状態をシェフが把握しながらまごころ込めて一番美味しい「島ごころ」に仕上げています。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

同社は、自社で商標登録出願したいとのことで、商工会議所にて制度や出願手続きについて支援を受けられ、商標出願されました。

最初の相談概要

しかし、同社が既に自社で販売しているレモンケーキの名称をそのまま商標出願をしたところ、他社の類似商標が登録されていて、拒絶査定となりました。その拒絶査定に対してどのような対応を取ればいいのかということで、相談にいられました。

このときには、当事業の専門家派遣制度を紹介し、専門家から「現在使っている商標は商標侵害となる可能性が高い為、名称を変更して商標登録することが望ましい」とのアドバイスを受けられました。

その後の相談概要

同社は、商標登録ができたことで、安心して商品の販売が行えるようになりました。また、菓子という商品の特性から、創作菓子には独創的なネーミングを付けたブランド戦略が重要であることに気づきました。

そのためには、自社でも出願できるようにしたいとのことから、出願手続き環境を整える支援を行い、自社でインターネット出願ができるようになり、既に、8 件の商標登録を実現しました。

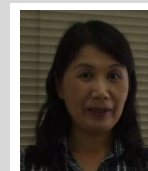
窓口を活用して変わったところ

商標登録することで安心して商品の販売が行えるようになりました。商標登録した、「島ごころ」レモンケーキの累計販売個数は 2013 年 12 月末で 160 万個を超えました。フードアクションニッポン審査員特別賞等様々な賞を受賞し、メディアでも広く取り上げられています。販路も拡大し、広島の新銘菓として好調な売れ行きを続けています。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

商品を販売したり事業を開始するにあたり「知財」は大きな意味を持つと思います。知財総合支援窓口は無料相談なので気軽に相談出来る窓口です。問題になってからの相談より早めの相談をお勧めいたします。

窓口担当者から一言 (氏名：森本 理子)



何でも前向きに取り組まれている企業さんでインターネット出願もすぐにマスターされました。瀬戸田を大事にしたいという思いが「島ごころ」というネーミングにぴったりマッチした商品だと思います。今後も新商品を開発されると思いますので当窓口で引き続き支援出来たらと考えています。

企業情報

株式会社パティスリーオクモト			
所在地	広島県尾道市瀬戸田町		
ホームページ URL	http://www.patisserie-okumoto.com/docs/index.html		
設立年	2008年	業種	菓子製造業
従業員数	27人	資本金	100万円

企業概要

国産レモン生産日本一の瀬戸田で 2008 年個人事業主として創業。瀬戸田を元気にするためにスタートした檸檬菓子工房で作るレモンケーキが大ヒットし、2012 年株式会社パティスリーオクモトを設立。



レモン菓子の他、ジャム、生菓子等を販売しています。

◆2011 年、第 51 回全国推奨観光土産品審査会にて『日本観光協会会長賞』◆平成 23 年度 優良ふるさと食品中央コンクール 農林水産省食料産業局長賞 受賞◆フード・アクション・ニッポンアワード 2013 審査員特別賞受賞◆平成 26 年度ひろしまグッドデザイン賞受賞

「瀬戸田レモンを活用した洋菓子開発と特色あるお店づくり」をテーマに広島県経営革新計画に承認され、「瀬戸田レモンを活用した新商品の開発と販路開拓」をテーマに広島県過疎地域小規模企業等活動支援モデル事業に採択されました。

自社の強み

瀬戸田をレモンで元気にしたいという思いから、瀬戸田を愛する農家で採れたレモンをたっぷり使用し、瀬戸田にこだわった商品を販売しています。「瀬戸田の価値ある産物を磨きに磨き、光輝く宝物として全国の皆様に提供し続けること」がモットーです。



一押し商品

瀬戸田で採れたレモンがいっぱい入ったレモンケーキ「島ごころ」が一押し商品です。機械では表現出来ない「歯ごたえ」「食感」「香り」を大切に、職人が一つ一つ丁寧に手作りしています。その時々旬レモンの味・状態をシェフが把握しながらまごころ込めて一番美味しい「島ごころ」に仕上げています。



知財総合支援窓口活用のポイント

窓口活用のきっかけ

同社は、自社で商標登録出願したいとのことで、商工会議所にて制度や出願手続きについて支援を受けられ、商標出願されました。

最初の相談概要

しかし、同社が既に自社で販売しているレモンケーキの名称をそのまま商標出願をしたところ、他社の類似商標が登録されていて、拒絶査定となりました。その拒絶査定に対してどのような対応を取ればいいのかということで、相談にいられました。

このときには、当事業の専門家派遣制度を紹介し、専門家から「現在使っている商標は商標侵害となる可能性が高い為、名称を変更して商標登録することが望ましい」とのアドバイスを受けられました。

その後の相談概要

同社は、商標登録ができたことで、安心して商品の販売が行えるようになりました。また、菓子という商品の特性から、創作菓子には独創的なネーミングを付けたブランド戦略が重要であることに気づきました。

そのためには、自社でも出願できるようにしたいとのことから、出願手続き環境を整える支援を行い、自社でインターネット出願ができるようになり、既に、8 件の商標登録を実現しました。

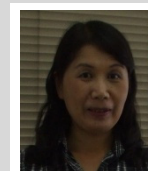
窓口を活用して変わったところ

商標登録することで安心して商品の販売が行えるようになりました。商標登録した、「島ごころ」レモンケーキの累計販売個数は 2013 年 12 月末で 160 万個を超えました。フードアクションニッポン審査員特別賞等様々な賞を受賞し、メディアでも広く取り上げられています。販路も拡大し、広島の新銘菓として好調な売れ行きを続けています。

これから窓口を活用する企業へのメッセージ

商品を販売したり事業を開始するにあたり「知財」は大きな意味を持つと思います。知財総合支援窓口は無料相談なので気軽に相談出来る窓口です。問題になってからの相談より早めの相談をお勧めいたします。

窓口担当者から一言 (氏名：森本 理子)



何でも前向きに取り組まれている企業さんでインターネット出願もすぐにマスターされました。瀬戸田を大事にしたいという思いが「島ごころ」というネーミングにぴったりマッチした商品だと思います。今後も新商品を開発されると思いますので当窓口で引き続き支援出来たらと考えています。